

## RFMD ニュース

### 会社連絡先:

RF Micro Devices Inc.  
Brian K. Cockman, Public Relations Specialist  
7628 Thorndike Road  
Greensboro, NC 27409-9421, USA  
電話: +1 (336) 678-8945  
[bcockman@rfmd.com](mailto:bcockman@rfmd.com)



[rfmd.com](http://rfmd.com)

## RFMD 社、業界一のパワーアンプ・ラインを EDGE 携帯端末用に更に拡大

フロリダ州オーランド、2007年3月30日 (CTIA WIRELESS) : 移動通信を推進する各種アプリケーション向け高性能無線システム/ソリューションの設計、製造で世界をリードするRFMD社 (ナスダック: RFMD) が本日4バンド対応のEDGE端末向けのパワーアンプ・モジュール、RF3161のサンプル提供を開始したと発表した。このRF3161は業界一を誇るRFMD社のパワーアンプの実績と大信号ポーラ変調 (LSPM) EDGEトランシーバ・ソリューションをベースにしており、送信系にLSPMアーキテクチャーを採用する市販EDGEトランシーバをサポートする。

RF3161は業界一の小型6x6 mmのパッケージに高度な集積化が図られた、クラス最小のEDGEパワーアンプとなっている。外付け部品数が少なく、また実装時の外部接続も不要となるため端末メーカーは材料費を節約でき、同時に市場投入リードタイムも短縮できる。さらに、RF3161はRFMD独自のPowerStar®一体化出力制御アーキテクチャーを採用しており、EDGE性能に影響を与えずGMSKで最高レベルの効率が得られる。

「当社は市場投入リードタイムの短縮と所有コストの低減に重点をおき、システム性能や使い勝手が向上する業界最小の高集積度、高機能のパワーアンプ・モジュールを供給しています。各携帯端末メーカーにとってRF系の実装が製品開発のクリティカルパスにならないよう、当社の持つ専門技術を生かしてEDGE/3Gマルチモード端末のRF系の複雑さを解消し、各メーカーがかかえる次世代携帯電話開発の主要な課題を解決しています。」とRFMD社のコンポーネント事業部長、コンラッド・アルバリノ氏は語る。

### RF3161の主要な機能:

- 業界最小、6 x 6 x 1 (mm) のパッケージ
- 外付け部品が少なく、外部接続の不要な一体化ソリューション
- LSPM送信アーキテクチャー用に最適化
- 3Gマルチモード端末向けの出力電力

RFMD社について RF Micro Devices, Inc. (NASDAQ RFMD)社は移動通信の主要アプリケーション向けに高性能な無線システム/ソリューションの設計、製造を行う会社で、この業界のグローバル・リーダー。RFMD社のパワーアンプ、送信モジュール、携帯電話用トランシーバ、およびシステム・オン・チップ (SOC) ソリューションは現在および次世代の携帯端末、基地局、無線ローカルエリアネットワーク

(WLAN)、無線パーソナルエリアネットワーク(WPAN)、全地球測位システム(GPS)などの最新機能をサポートし、全世界的なモビリティの向上と接続性の拡大に寄与するもの。最先端の半導体技術による幅広い製品ラインと無線システムの豊富な経験で定評のあるRFMD社は、現在および将来の市場要求を満たす最新無線機能のサプライヤーとして、世界中の主要な移動通信機器メーカーから選ばれている。

ノースカロライナ州グリーンズボロに本社を置くRFMD社はISO 9001 およびISO 14001 の認証取得済みのメーカーで、世界各地にエンジニアリング、設計、販売、サービスの拠点を持つ。RFMD社はRFMD 銘柄で米ナスダックグローバルセレクト市場に上場しています。なお詳しい情報はRFMD社のホームページ、[www.rfmd.com](http://www.rfmd.com) に紹介されている。

このプレスリリースには、1995年米国私募証券訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act)がその免責条項として定める「将来的な予測」が含まれています。この「将来的な予測」には当社の計画、目的、説明、主張などについて、またはそれ以外についての記述が含まれていますが、これらの記述は歴史的な事実ではなく、通常は「可能」、「必要」、「予測」、「期待」、「予定」、「計画」、「推測」、「確信」、「推定」、「予想」、「可能性」、「継続」などの用語や類似の用語とともに使用されています。またこれらとは別の表現で「将来的な予測」が記述される場合もあります。この文書に含まれている「将来的な予測」の記述は現時点における経営陣の判断や期待を表していますが、実際の成果や出来事、業績などはこれら記述で表現されたり暗示されたりした内容とは実質的に異なる場合があります。当社は米国連邦証券取引法により要求される場合を除き、これら「将来的な予測」の記述内容を改訂したり、あるいはその記述の改訂を公表したりする意図を持っていません。RFマイクロデバイセス社の事業には多くのリスクや不確実性が内在しており、その内容には四半期毎の経営成果の変動、無線関連市場の発展や成長率、ウェハ製造施設、分子線エピタキシー施設、組み立て施設、試験、テープ、リール施設など各種製造施設の稼働に関するリスク、熟練技術者や開発リーダーを採用・確保する当社の能力、生産歩留りの変動、革新的技術によりコストを削減し正味利益率を改善する能力、新製品を市場に投入する能力、顧客の在庫センターを通して行う委託販売への依存性、製品需要に即応したタイムリーな生産能力の調整を行う能力、限られた顧客への依存性、サードパーティへの依存性などが含まれています。上記以外にも含むこれらリスクや不確実性については米国証券取引委員会の様式10-Kに従ったRFマイクロデバイセス社の最新アニュアルレポートの中で説明されていますが、このような不確実性のため、これら記述の表現や暗示による内容と実際の成果や出来事、業績とは実質的に異なる場合があります。

RF MICRO DEVICES® および RFMD®はRFMD, LLCの商標である。その他の商品名、商標、登録商標はそれぞれの所有者の財産である。

###